

「とちぎネットアンケート」協力者募集中！

県では、県民の皆さんの意識やニーズを把握し、県政に反映させるため、インターネットを利用した県政に関するアンケートにご協力いただける方を募集しています。多くの皆さんからの応募をお待ちしています。

- 対象 県内在住の満16歳以上の方で、月1回（10問程度）のアンケートに協力できる方
- 申込方法 県ホームページ「とちぎネットアンケート協力者募集」応募フォームから申し込み
- 問合せ 栃木県広報課 ☎028-623-3757



応募フォーム

とちぎ再就職フェア

コロナ禍で離職された方などの再就職を支援するため、企業とのマッチングを図る「とちぎ再就職フェア」の参加者を募集します。

▼日時 7月5日(火)午後1時～5時

▼場所 ホテル東日本宇都宮（宇都宮市上大曾町492-1）

▼対象者 栃木県内の就職を希望している方（新規卒業者を除く）

▼内容 合同企業説明会（約50社参加予定）

▼締切り 6月30日(木)

▼申込み・問合せ とちぎ就活りスタート支援事業事務局 ☎050-20000-7276



第1回高校生の保護者のための合同企業説明会

高校生の就職について、保護者として知つておくべきことを聞くことができる説明会です。

▼日程・場所 ○7月2日(土)

栃木県LPガス協会大会議室（宇都宮市東今泉2丁目1-21）

・第1部 午後1時～2時30分
（受付：正午）

- ・第2部 午後3時～4時30分
(受付：午後2時30分)
- ・ロイヤルルート（約2.1km）
午前9時15分～午後0時45分
- ・フクロウルート（約1.5km）
午後1時～3時
- ・第1部 午後1時～2時30分
（受付：正午）

・令和橋ルート（約2.1km）
午後1時～3時30分
○9月5日(月)

・ロイヤルルート（約2.7km）
午前9時15分～午後0時45分

・フクロウルート（約1.5km）
午後1時～3時

▼対象 小学生以上の栃木県民・那須町民で、過去の県民・町民限定の無料ガイドウォーキングに参加したことが無い方

▼定員 100人（先着順、事前予約制）

▼参加企業 各部15社程度

▼申込み・問合せ 株式会社ワーケントリィ（県委託業者） ☎028-612-8643

▼定員 各ルート6人

▼申込方法 平成の森ホームページ上で申込用紙をダウンロードの上、送付してください。詳しくはホームページをご覧ください。

▼締切り 8月12日(金)午後5時必着。申し込み多数の場合は、抽選となります。当選した方には、16日(火)までにご連絡します。

▼申込み・問合せ 那須平成の森フィールドセンター ☎0496-6808



ガイドウォーク専用エリアの「学びの森」を無料でご案内します。

※新型コロナウイルス感染症の状況により内容が変更になる場合があります。また、マスクの着用をお願いする可能性があります。

▼日程・案内コース

・カモシカルート（約3km健脚向け）
午前9時15分～午後0時45分
○9月4日(日)



広告 市民講座 屋根・外壁塗り替えセミナー 6月8日(水)・22日(水)・7月13日(水)・22日(金)

※新型コロナウイルス感染拡大の影響により、会場の使用不可が開催直前に決定する場合があります。予めご了承ください。

▼申込み	14時～16時	▼日時	7/6(水)～8/22(金)	▼場所	那須町文化センター 第1会議室(12名)
▼申込み	14時～16時	▼日時	7/6(水)～8/22(金)	▼場所	那須町文化センター 第1会議室(12名)
▼申込み	14時～16時	▼日時	7/6(水)～8/22(金)	▼場所	那須町文化センター 第1会議室(12名)
▼申込み	14時～16時	▼日時	7/6(水)～8/22(金)	▼場所	那須町文化センター 第1会議室(12名)

※自主財源の確保と地元企業等のイメージアップや地域経済の活性化を図るため、有料広告を掲載しています。

＼ わくわくドキドキはすぐそこにある ／



那須町  **西郷村** 

福島県指定重要無形民俗文化財
かみはぶとてんとうねんぶつおどり
「上羽太天道念佛踊り」

令和3年4月から福島県西郷村とコラボして、広報紙で両町村の魅力や話題を互いに紹介しています（偶数月号掲載）

今月号のテーマ
「伝統芸能」

西郷村の上羽太地区で江戸時代中期から継承されている「上羽太天道念佛踊り」をご紹介します。上羽太天道念佛踊りは、毎年、田植え終了後の6月第1日曜日に行われています。

天道、つまり太陽に豊作を祈る踊りの一つで、踊りの場に太陽と三日月をかたどった飾りを掲げ、念佛を含む歌に合わせて踊られます。

天道念佛踊りは、古くから西郷村の各集落で伝承され、集落により趣向や内容も異なっています。太平洋戦争後に若者たちの離村や物資の欠乏などにより継続が困難となり、現在伝承されているのは上羽太地区のみとなりました。

上羽太地区の踊りは、上羽太コミュニティセンターを踊り場としています。以前は地区の家々を順番に回り、軒先で踊っていました。その軒先に前庭として、二間四方を区切り、隅に木自と青竹を立て、注連縄を張り、三方を梯子で囲みます。祭壇には日天、月天の飾りと幣束、萱の小束、割竹に千代紙の重ね花形を糊付けしたものを地区戸数分作り、供えます。

踊りは「上げ念佛」と呼ぶ歌い手や太鼓を叩く役が2、3名と、「下げる念佛」と呼ぶ念佛を唱えながら踊る十数名からなり、

衣装は浴衣に、たすき掛け豆絞りの手拭いの鉢巻をし、下げ念佛は、注連縄内に糲穀を敷いた上で素足で踊ります。踊りは7種類あり、神祀りに始まり、地起こし、種子まきから収穫など一連の農耕生活を表現しています。

踊りの特徴は太陽信仰的要素をよく伝承され、種目も多く、民俗芸能として価値が高いものです。

上羽太の天道念佛踊りは、青年体育文化交歓会全国大会や東京都渋谷区にあるNHKホールで行われた地域伝統芸能まつりなど、各種大会の出場実績があります。

なお、昭和50年に福島県の無形民俗文化財として認定されています。

▲踊りの様子を西郷村公式YouTube（上記コード）からご覧いただけます





ケア・ラーズ・カフェ 野の花

語り合い過ごすくつろぎの場です。毎月一回開催していますので、ぜひお越しください。

正午 時 6月21日(火)午前10時～

場所 りばーる・田中（旧田中小学校）保健室

参加費 100円（お茶代）

申込み・問合せ のばらん・竹原 080-1321-0811

那須まちづくり広場

○任意後見制度とは！～その人らしい生き方と安心を支えます～

日時 6月18日(土)午前10時～11時30分

講師 田沼芳友氏（特非）成年後見支援センターフォレスト

参加費 無料

問合せ 那須まちづくり広場 0743-4334

西郷村の広報紙では、那須町の「時庭の神楽」を紹介しています。

広告

新しくなった「 那須まちづくり広場」を見に来てください。

那須まちづくり広場で開設予定の「ひろばの家・那須1」いよいよ着工!!

自立の方向けサービス付き高齢者向け住宅
「ひろばの家・那須1」説明会 (旧朝日小学校校庭)

最期まで自分らしく暮らす！住まいと暮らしの仕組み。

6月18日(土) 10:00～12:00 場所：交流ホールB／参加費：無料

主催・問合せ：那須まちづくり(株) ☎ 0287-74-3434

介護を必要とする方向けサービス付き高齢者向け住宅
「ひろばの家・那須2」 ※入居者は要介護者に限ります。

高齢者の一番の心配は「一人でいる時に何かあったら...」。
誰かがいつもそばに一緒に居る安心感があります。
見学・相談、随時受付中！

問合せ：ワンランド株式会社 ☎ 0287-74-3258

※自主財源の確保と地元企業等のイメージアップや地域経済の活性化を図るため、有料広告を掲載しています。

高齢者・子どもの交通事故抑止を目指して



5月10日、「那須塩原警察署高齢者・子ども交通安全教育
カット隊」の任命式が同署で行われました。高村和佳代巡査長が隊長に任命され、那須町観光大使「きゅーびー」、那須塩原市ブランドキャラクター「みるひい」が副隊長に任命されました。

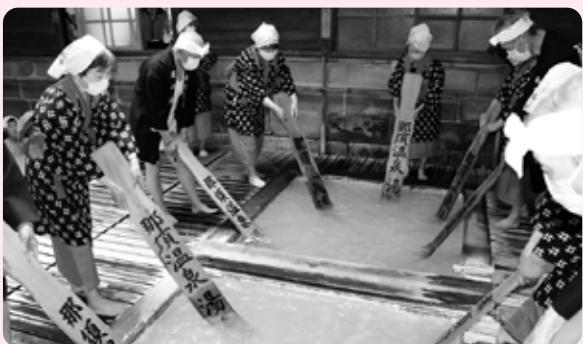
今後、同署管内の高齢者や未就学児、学生に対し、交通安全教育や啓発活動を実施し、交通事故抑止に取り組んでいきます。

地域の安全を守る! 消防団詰所新設



5月29日、那須町消防団第5分団第2部の消防団詰所が完成し、竣工式が執り行われました。今後、地域防災活動の拠点として利用されます。

鹿の湯で伝統ある湯もみ披露



5月25日、県内で最も古くに発見された温泉「鹿の湯」で湯もみが行われ、那須湯もみ保存会の10人が、「那須湯もみ唄(ドッコイシヨ節)」に合わせ、入浴客に湯もみを披露しました。

同会の齋藤留美子さんは、「毎月末最後の水曜日の11時から湯もみをしています。体験もできるのでぜひお越しください」と、笑顔で話しました。



那須湯もみ保存会の皆さん

ふるさと納税で町おこし!! 地域おこし協力隊が着任しました



5月2日、地域おこし協力隊の委嘱状交付式が行われ、新たに埼玉県越谷市から塩野目真実さんが隊員に着任しました。

塩野目さんは、「前職で培ったカメラマンとしての経験を活かし、生まれ故郷である那須町の魅力を発信し、町を活性化させたい」と意気込みを語りました。

今後は、ふるさと納税の返礼品の新たな発掘やSNSなどを活用した返礼品のPRに取り組んでいきます。

峠の茶屋登山口駐車場の公衆トイレがリニューアル



峠の茶屋登山口駐車場の公衆トイレが、環境省の直轄事業によりリニューアルされ、4月27日から供用が始まりました。施設は公衆トイレのほか、休憩スペースもあります。那須岳登山などでお越しの際は、ぜひご利用ください。

第34回那須殺生石御神火祭



5月29日、九尾の狐伝説の地「殺生石」で、3年ぶりに御神火祭が開催され、力強い太鼓と勢いよく燃え上がる御神火が、多くの観客を魅了しました。

また、今年10月に開催される「いちご一會とちぎ国体」の炬火(オリンピックでいう聖火)の一部となる火を採火し、ミニ炬火台に灯されました。

満開のナスヒオウギアヤメ



写真は、一つ橋地区に咲くナスヒオウギアヤメです。

ナスヒオウギアヤメは、昭和天皇がご研究なされ、命名発表されたもので、母種のヒオウギアヤメに比べて花弁や草丈等が大型で、種子を結ばない特徴があります。

開花時期は5月下旬から6月上旬。機会がありましたら足を運んでみてはいかがでしょうか。

3代目ゆめな 卒業



5月4日、文化センターで黒田原のマスコットキャラクター「クロロとゆめな」の3代目ゆめな卒業式が行われました。

約3年間務めた3代目ゆめなに就任する前は、ゆめなの妹役「ゆめの」を2年間務めており、平成29年4月からの約5年間、さまざまなイベントで町の魅力を発信しながら、地域を盛り上げてきました。

当日は、地元の子どもたちをはじめ、とちまるくんなどのご当地キャラ5体が駆け付け、新たな門出を祝いました。

公立保育園で完全給食開始!!

これまで、公立保育園の3~5歳児の給食は、副食などのおかずのみを園が提供し、主食のご飯などは家庭から持参していましたが、4月から全年齢で完全給食となりました。これにより、年間とおして温かいご飯を食べることができ、さらに衛生管理の問題も解消することができました。

年長組の高久遙愛さんは「お箸がとまらない！！」と大きなお口でもりもり食べました。



この日のメニューは、カレーうどん、松風焼き、ブロッコリーの香り和え、バナナでした。



お米ってどうやってできるの？ 田んぼから学ぶ多くのこと



5月9日、那須地方農業士会の女性農業士5人による田んぼのはたらきをテーマにした紙芝居とかるた取りゲームが、黒田原小3年生を対象に行われました。この紙芝居は栃木県女性農業士会で手作りしたもので、田んぼはお米を作るだけでなく、小さなダムの機能や生き物の住処であること、そしてお米ができるまでにたくさんの手間がかかっていることを学びました。

女性農業士の磯由起子さんは「お米の大切さを知り、もっともっとお米を食べてね」と話しました。

高久遙太さんは「知らないことばかりで楽しかった」と話しました。



11日、紙芝居で学んだことを胸に、黒田原小学校の3年生42人が田植えを体験しました。地域コーディネーターの高久実さんをはじめ、地域のボランティアの指導のもと、水の入った田んぼに入り、ゆっくりと丁寧に稻を植えました。

最初は、泥に足を奪われ悪戦苦闘していましたが、すぐにコツを掴み、手際よく苗を植えることができるようになりました。

田植えを終え薄井篤史さんは、「初めて田植えをして、こうやってお米ができるとは知らなかった」とキラキラした目で話しました。

那須ブレーゼンから交通安全を学ぶ

5月24日、自転車プロロードレースチーム「那須ブレーゼン」の篠輪翔太取締役と谷順成選手を講師に招き、高久小学校3年生21人を対象に交通安全教室が行われました。



交通ルールを守らないとどのような危険があるのか説明を受け、児童らは①自転車は左側通行②歩道は歩行者優先③交通ルール(夜間はライト点灯など)を守る④ヘルメット着用、という4点を守ると約束しました。



実際に自転車に乗り、一本橋やスラロームなどを走りました。篠輪さんは「ブレーキを上手く使い、スピード調整をしながら走ると、直進も曲がる時も上手くいくよ」とアドバイスしました。

参加した石川笑平さんは、「自転車は車と同じ仲間で、左側通行が決まりと分かって良かった。ルールを守って自転車に乗りります」と笑顔で話してくれました。

里芋とサツマイモの苗植え体験

5月26日、那須高原小学校の全児童が里芋とサツマイモの苗植えを体験しました。黒のビニールシートに等間隔の穴を掘り、苗を差し込んで植えました。

6年生は植え方を事前に勉強し、当日は下級生の児童らに丁寧に教えていました。また、ボランティアの方々も横から優しく植え付けを指導していました。

ボランティアの森上陽さんは、「昔と違って、子どもが農作業を手伝う機会が減っており、畑の土に触れる機会がない。体験を通して農業の素晴らしさを伝えたい」と話しました。

収穫時期は、11月上旬ごろ。子どもたちは食べる日を待ち遠しそうにしていました。



スポーツで心を燃やせ！ 中学生の熱き戦いが開幕!!

5月21日、那須中央中学校では体育祭が、那須中学校では第2回スポーツフェスティバルが開催されました。

那須中央中学校



【1年生】カードをめくって借り物競走



【2年生】力で勝負だ！綱引き



【3年生】クラス対抗リレー

那須中学校



【1年生】忙し障害物競走



【2年生】わたってかったらかりてこー！



【3年生】走れ！障害物競走

タウンハイスクスクス

ほけんだより

生涯学習だより

図書館だより

タウンinformation

カメラスケッチ

みんなの広場

消費の豆知識

カレンダー



那須町観光アンバサダー Lovin&S(ラヴィンズ)

No.17

今月の人

地域のために活動する人や
団体を紹介します

本町の印象は
小さい頃からよく遊びに来ていました。楽しい所がいっぱいです。それだけでなく、心が落ち着き、リラックスできます。

嬉しいこと、大変なことは
嬉しいことは、大きなライブを成功させたり、今回のように、観光アンバサダーに任命されたことです。それを一緒に喜んでくれるファンの方がいることも嬉しいです。大変なことは、コロナの影響で長期間ライブ活動ができなかつたことです。直接ファンの方と触れ合ったり、ユーチューブやツイッター、インスタグラムでいろんな方に町の魅力を知つていただけるよう、私たちなりに発信していきたいと思っています。

今後の活動は
ライブで実際に町民の皆さんと触れ合ったり、ユーチューブやツイッター、インスタグラムでいろいろな方に町の魅力を知つていただけるよう、私たちなりに発信していくので、よろしくお願いします。

町民のみなさん

初代那須町観光アンバサダーとして、皆さんと一緒にどんどん那須町を盛り上げられるように頑張りますので、よろしくお願いします。

ライブで実際に町民の皆さんと触れ合ったり、ユーチューブやツイッター、インスタグラムでいろいろな方に町の魅力を知つていただけるよう、私たちなりに発信していきたいと思っています。

俳句(2022.6月号)

・那須文芸

光丸山天狗並びて花見かな

花篭古碑歴史館の掘に浮く

西行の桜築降る踊り傘

桜築降る本堂へ階へ

火の山を取り巻くみどり濃く淡く

コロナ禍も夢と希望と卒業歌

ぼうたんの落花にもある気品かな

柿の花ほろほろ落つや一人の餉

柿の花低き家並旧街道

走り梅雨畠の湿り足裏に

ひっそりと小さき句碑あり走り梅雨

田植終へ己が田を見る親子かな

走り梅雨読みかけの本開きけり

いくたびも思い深まる走り梅雨

実をつけず何故に落ちるや柿の花

柿の花屋根にかぶさり白まぶし

柿の花漁師の町は坂ばかり

伊藤 節子

三浦 久子

野口 直女

藤井 幸子

田部井清子

齋藤 照代

岡部 慶子

藤井 康太郎

長島 啓子

津田イツ子

小森 静江

平岡 文子

七海 英音

仲川 光風

大島 昇

郷 華

田中 思楼

金子 和実

平野 悅子

中島 君江

守屋 はるみ

遊行柳投句箱

短歌

つばくらや遊行柳の道しるべ

水戸市

初蝶の芭蕉の句碑にふれて消ゆ

横浜市

残雪の那須山からの風を受け

五百匹なる鯉のぼり泳ぐ

咲く桜散る桜ありてこの岡に
一会の刻を惜しみてゐたり

那須文芸への出句について

出句は楷書でお願いします。判別できない場合は掲載になりませんのでご注意ください。

また、電話番号の記入をお願いします。

■締切り 6月20日(月)

■俳句の送付先

〒329-3222 那須町大字寺子丙3-166

田中 義郎 ☎72-5044

■短歌の送付先

〒329-3292 那須町大字寺子丙3-13

総務課広報広聴係 ☎72-6901

表紙の話

咲き誇る 八幡のツツジ(5月24日撮影)

6月号は、環境省の「かおり風景100選」に選ばれる八幡ツツジ園地の様子をお届けします。

面積が約23haある園地内は、5月中旬から6月中旬にかけて、ヤマツツジやレンゲツツジが鮮やかな赤い花を咲かせます。撮影当日は青い空が広がり、新緑と赤い花のコントラストに目を奪われました。園地に隣接する八幡自然研究路の「つつじ吊り橋」からの絶景もおすすめです。

無料相談会



	日 程	時 間	場 所	内 容(対応者)	予約・問合せ
行政相談	6月17日(金) 7月1日(金)	9:00~12:00	ゆめプラザ・那須	行政上の困りごと (平山英夫行政相談委員)	自宅 ☎72-5234
心配ごと相談	6月20日(月)	10:00~15:00	ゆめプラザ・那須	身の回りの心配ごと (民生委員2名)	社会福祉協議会 ☎72-5133
子育て相談	6月18日(土) 7月16日(土)	9:00~17:00	子育て支援センター	子育てで不安なこと (児童家庭相談員ほか)	子育て支援センター(※1) ☎71-1137
働く人のメンタルヘルス相談	6月21日(火)	13:30~16:20	大田原労政事務所 (県那須庁舎)	仕事上の悩みごと (産業カウンセラー)	大田原労政事務所(※2) ☎0287-22-4158
交巡回事故相談	6月22日(水) 7月13日(水)	10:00~11:00 13:00~14:00	那須県民相談室 (県那須庁舎)	損害賠償、示談交渉など (交通事故相談員1名)	県民プラザ(※2) ☎028-623-2188
不動産相談	6月23日(木)	13:30~15:30	不動産会館県北支部	不動産取引など (相談員2名)	宅建協会県北支部 ☎0287-62-6677
広域無料相談	7月14日(木)	13:30~16:30	トコトコ大田原(3階)	法律上の困りごと (弁護士1名)	大田原市総務課(※3) ☎0287-23-1111
高齢者の総合相談	月~金曜日	8:30~17:00	ゆめプラザ・那須 保健福祉課	高齢者の介護、虐待、 福祉、健康など (相談内容による)	地域包括支援センター ☎71-1138 保健福祉課 ☎72-6917.6910
障がい等の総合相談窓口	【町委託業者】○指定相談支援事業所ノエル ○地域生活支援センターゆずり葉(那須塙原市) ☎73-5315 ☎63-7777				保健福祉課社会福祉係 ☎72-6917

※1 子育て相談：別日の希望がある方はご相談ください。

※2 働く人のメンタルヘルス相談：相談日3日前(土日祝日を除く)午後5時までに電話で予約。

※3 交通事故巡回相談：相談日3日前(土日祝日等を除く)までに電話で予約。予約がないときは、巡回相談を実施しません。

※4 広域無料法律相談：7月7日(木)~13日(水)の期間に電話で予約。

「相続登記相談センターやー」のお知らせ

相続・遺言に関する30分程度の電話相談または各司法書士事務所での30分程度の面談相談を受け付けています。

▼予約方法

電話相談 栃木県司法書士会ホームページ「予約サイト」または電話で予約

・面談相談 栃木県司法書士会ホームページに記載の「相続登記相談センター登録司法書士一覧」から相談したい司法書士を選び、直接電話し予約

22
士会
☎028-614-11
▼申込み・問合せ 栃木県司法書士会
お問い合わせ窓口



【消費者へのアドバイス】

①定期購入が条件になつていなか、返品特約や利用規約の内容を購入前によく確認しましょう。

②契約内容の記録のため、注文時の画面やメールをスクリーンショットなどで保存しましょう。

③販売業者に解約の連絡をしても連絡がつかない場合、連絡した証拠(電話やメール等の記録)を残しておきましょう。

- 那須町消費生活センター ☎72-6937
- 栃木県消費生活センター ☎028-625-2227

お試しで注文した商品が「定期購入」だつた！



健康食品や化粧品などの「お試し」定期購入に関するトラブルでは、SNS上の広告がきっかけになることがあります。広告では「お試し価格」「1回目90%OFF」など通常価格よりも低価格で購入できることや、ダイエットや筋力アップなどの効果が協調されている一方、数カ月以上の継続(定期購入)が条件などの契約内容は記載されていないケースがみられるため注意が必要です。

令和4年6・7月のカレンダー

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各施設で利用制限をする場合があります。
最新の状況は、町ホームページをご覧になるか、各施設にお問い合わせください。

6月10日～7月9日

6月

10 金

11 土

12 日 休日当番医診療 さいとうクリニック(☎39-1805)
休館(ゆめプラザ・那須)

13 月 休館(図書館、スポセン、文セン、探訪館、ドーム)

14 火 休館(探訪館)

15 水 休館(りぼーる、探訪館)

16 木 休館(探訪館)

17 金 行政相談(ゆめプラザ・那須 午前9時～正午)

18 土 子育て相談(子育て支援センター 午前9時～午後5時)

休日当番医診療 中川医院(☎62-0040)

19 日 毎月第3日曜日は家庭の日です。
～家庭のきずなを深める日としましょう～那須町教育委員会
休館(ゆめプラザ・那須)

20 月 心配ごと相談(ゆめプラザ・那須 午前10時～午後3時)
休館(図書館、スポセン、文セン、探訪館、ドーム)

21 火 働く人のメンタルヘルス相談
(大田原労政事務所 午後1時30分～午後4時20分)

22 水 交通事故巡回相談
(那須県民相談室 午前10時～、午後1時～)
休館(りぼーる)

23 木 不動産無料相談
(不動産会館県北支部 午後1時30分～3時30分)

※休館案内 表示と問合せは以下のとおりです。

図書館：那須町立図書館(☎72-5840)、スポセン：那須町スポーツセンター(☎72-5959)、文セン：那須町文化センター(☎72-6565)、探訪館：那須歴史探訪館(☎74-7007)、ドーム：那須スイミングドーム(☎72-6788)、ゆめプラザ・那須：那須町こども未来課(☎72-6959)、りぼーる：りぼーる・たなか(☎73-5347)です。

※健診等は子育て・ほけんだより(16ページ)をご覧ください。

※内容等は変更になる場合があります。

24 金

25 土

26 日 休日当番医診療 立花医院(☎72-0311)
休館(ゆめプラザ・那須)

27 月 休館(図書館、スポセン、文セン、探訪館、ドーム)

28 火

29 水 休館(りぼーる)

30 木

7月

1 金 行政相談(ゆめプラザ・那須 午前9時～正午)

2 土

3 日 休日当番医診療 福島整形外科病院(☎62-0805)
休館(ゆめプラザ・那須)

4 月 休館(図書館、スポセン、文セン、探訪館、ドーム)

5 火 広報那須7月号発行

6 水 休館(りぼーる)

7 木

8 金

9 土

広報那須7月号 7月5日(火)発行

6月の納税

納期限6月30日(木)

・町県民税1期

納め忘れの町税はありませんか？今一度ご確認ください。

○納税は便利な口座振替で！ ○コンビニでも納められます。
○クレジットカード納付や、LINEPay、PayPayでの納付もできます。

(クレジットカードの納付は、納期限内に限り利用できます)
詳しくは税務課まで☎72-6904

毎週水曜日に夜間延長窓口を開設しています

■開設課(本庁)

○住民生活課(☎72-6908)

○保健福祉課(☎72-6910)

○税務課(☎72-6936)

■開設時間

午後5時15分～7時

※水曜日が祝日の場合は木曜日に開設

歴史の
那須見!
再発見!



神田正雄
(1879-1961)

近現代の人々

vol.06

に力を注ぎます。昭和2年、南洋・南米事情の普及を目的に海外社を創立し、月刊誌「海外」を発刊しました。また戦中・戦後にかけてはアジアや中国に関する著述や講演を行い、国内きつての論客として晩年まで活躍しました。

6月号は芦野出身のジャーナリスト・政治家である神田正雄について紹介します。

正雄は、明治12年神田貞の次男として誕生しました。神田家は交代寄合旗本芦野氏の家老を勤めた家で、父貞は明治維新後、芦野亮道館で教壇に立ち、芦野宿・大田原宿の戸長も務めました。また兄孝一は、工場管理学者として慶應大学講師などを歴任しています。

正雄は、芦野尋常小学校、宮城農学校、東京専門学校（現・早稲田大学）を卒業すると、明治35年、清国四川省重慶府に招かれ教育顧問兼教習に就き、同38年にはコロンビア大学・オックスフォード大学に留学しました。

明治41年に帰国すると、東京朝日新聞社に入社し、東京・大阪両朝日新聞社の特派員として慶應大学講師などを歴任しています。

正雄は、大正13年、第15回衆議院議員総選挙に栃木3区（芳賀郡）から立候補し初当選しました。以後憲政会・立憲民政党的議員として昭和5年まで務め、農政問題や中国問題に尽力しました。また立候補の際のエピソードとして次の逸話が遺されています。

大正13年の選挙戦の際に、朝日新聞の同僚であった民俗学者柳田國男が正雄の応援演説を行いました。柳田は『故郷七十年拾遺』の中で正雄の応援演説は「大変反響が良かった」と記しています。柳田の生涯で応援演説をしたのみであることから貴重な出来事といえるでしょう。

昭和に入ると正雄は著述業員として、10年間北京で勤務しました。大正6年、帰国し本社勤務となると政治部長・外報部長などを歴任し、大正12年には緒方竹虎（後の吉田内閣官房長官）・美土路昌一（後の全日空初代社長）らと編集委員として実質的に局長を務めました。

問合せ 那須歴史探訪館
☎ 029-70007



記念写真(大正15年・下段一番右が神田正雄)

こんにちは 赤ちゃん



令和3年12月生まれ

みつほ
松倉光穂ちゃん

光穂ちゃんは…
すぐく育ってくれる親孝行な娘です！

「こんにちは赤ちゃん」コーナーの写真を随時募集しています。

詳しくは総務課広報広聴係(☎72-6901)まで。

町の世帯と人口

(5月1日現在・住民基本台帳) ()の数字は前月比

- 世帯数 10,560世帯 (+39)
- 人口 24,428人 (+10)
 - 男 12,161人 (-3)
 - 女 12,267人 (+13)

出生	10人 (+ 5)
死亡	32人 (-13)
転入	133人 (+ 5)
転出	105人 (-50)
その他	4人